



沖縄県立那覇みらい支援学校

## 学校だより

令和4年7月1日第2号

〒900-0024

那覇市古波蔵4丁目10番17号

電話 (098)855-7831

FAX (098)855-7832

校長 新垣 ゆかり



### 大雨続きの梅雨も明けました！

今年の梅雨入りは5月4日でした。今年の梅雨は、雨が多く、27日頃までは、気温が低く涼しい感じていましたが、その梅雨も6月20日ようやく明けました。梅雨の間は、大雨の警報等の発令も頻繁にあり、下校時のお迎え等の御協力ありがとうございました。登校時のスクールバスの到着の大幅な遅れがないか、毎日気になりながらでしたが、大幅に遅れて到着する日はほとんどありませんでした。登下校への御協力ありがとうございました。

また、コロナ感染状況につきましても、少しずつ落ち着きを取り戻してきていますが、校内でも児童生徒、職員の感染も部分的に出ています。手洗いをはじめとした感染対策を行いながら、引き続き、可能な限り、教育の保障に努めていきたいと思えます。

校内では、学校がスタートして2か月が過ぎ、少しずつですが、児童生徒も職員も学校に慣れてきている感じがします。下校前に校長室を訪れ、自己紹介をしに来てくれる生徒、私の家族について聞きたいという児童、自分のクラスメイトや担任の先生以外の人（校長）と話したいということは、人とのかわりが広がってきているということにつながっています。

### 児童生徒の健康管理の要～保健室・医療的ケア室

4月から、各種検査、健康診断等が現在実施中。尿・ぎょう虫検査にはじまり、内科検診、歯科検診、そして医療的ケアの児童生徒の対応調整などを2名の養護教諭が切り盛りしています。保健室では、学校薬剤師と連携し、水泳プールの水の安全性の確認なども行っており、児童生徒の健康・管理をはじめ学校保健安全の要となっています。

本校には、学校医として小児科医、眼科医、学校歯科医、学校薬剤師の4名が委嘱されており、健康診断や相談で本校の児童生徒の健康管理を支えています。また、11名の医療的ケアの対応を行うための県立学校看護師が本校には5名配置されています。医療的ケアは吸引、導尿、経管栄養等の対応を行っています。



### 給食が本格スタート

5月8日から学校内で調理した給食が、始まりました。4月には、調理場開場にあたっては、配

送食と島尻特別支援学校、沖縄盲学校からの調理対応、アレルギー食については、保護者のお弁当の対応など、4月には保護者の皆様の御理解と御協力をいただき、給食の対応を行ってきました。

安全・安心な調理を行うため、栄養教諭、事務室、調理委託先で何度も調整しながら、環境を整え、準備を進めてきました。給食開始、1週目は汁物とごはん、2週目は汁物とごはんとおかず1品、3週目はおかずが2品に増え、完全給食の実施となりました。各階を回ってっていますが、静



かに座って食べている1年生、おかわりをしている小学部高学年、中学部、高等部の児童生徒。みんなでおいしくいただいています。アレルギー対応委員会も5月末に開催され、申請があった児童生徒の特別食も本格的に始まりました。



## プールでの学習が始まりました。

令和4年5月31日に安全祈願を行い、今年は新型コロナウイルス感染症対策の一環で職員だけでプール開きを行いました。6月7月は小学部・中学部、高等部が9月、10月中旬まで体育や自立活動で使用します。

プール学習が開始され、朝登校時に保護者からは「プールをとっても楽しみにしている」という声や担任の先生方からは、プールが大好きな子が多いという声を多く聞きます。時折、プール学習をのぞくとプールに入ることを躊躇する子もいますが、先生方も少しずつ慣れることができるよう待ちながら対応していることもあります。

梅雨時期は、温水プールであるため、湿気対策等も必要でしたが、子供たちの大好きな学習を天候に左右されることなく確実に行えていることがとてもありがたく、うれしいです。



## 明日をひらく～高等部現場実習～

6月6日(月)～17日(金)前期高等部現場実習がありました。現場実習とは、正式な名称は「産業現場等における実習」といいます。「実際の産業にかかわっている企業、商店、農場などの事業所の他、作業所などの福祉施設、市(区)役所(町・村役場)などの公的機関等での生活や仕事を通して、働くことの大切さや社会生活の実際を一定期間経験すること」です。(平成11年に高等学校学習指導要領で示されたものなので、特別支援学校でも同じように使っています。そのため、現在は使われていない作業所という書きぶりになっています。)

本校でも、校内実習と30箇所校外実習を実施しました。校外実習では、3年生を中心に多くの産業現場の御協力をいただきました。

スーパーの品出しや老健施設での清掃、惣菜店での野菜の下ごしらえ(人参シリシリ)、パソコ

ンの入力作業、文書作成など様々な業種で実習していました。責任者の方へ伺うと「わからないことに対して質問することができる」「段ボールを片づける際もらう人の身になって考えて提案できる」など生徒の皆さんをたくさんほめていただきました。

実習中の生徒の声「楽しい」「緊張する」とちらもありました。

他の事業所での実習でも、挨拶の練習や委託先へ移動しながらの実習も自分らしさを存分に発揮し、訪問した私たちにも「楽しい」「頑張っています」と話していました。1日かけてレタスの苗をスポンジにピンセットで差し込む作業に取り組んだ生徒もいて、疲れていたと思いますが、充実した表情が印象に残りました。

生活介護事業所では、学校以外の新しい場所での生活を体験し、新たな環境を知る実習を行っていました。

校内実習では、3班（喫茶&クリーン班、グリーン&クリーン班、ものづくり班）に分かれ実習をしていました。グリーン&クリーン班は、運動場や3階庭園などの芝かりをして、暑い中作業に熱心に取り組んでいました。また、校内実習中に6月8日には沖縄県知事の学校訪問があり、実習している生徒たちを激励。生徒自ら、自己紹介を行い、「知事のデニー知事ですか」と尋ね、知事と握手を交わしていました。知事もとても喜んでいました。また、工具を使い、とても上手に板に穴をあける作業を行っていた生徒と話す様子が、新聞やテレビで取り上げられました。

実習最終日には、6月17日には、沖縄製粉の方々も喫茶班の様子を見ていただき、今後の連携や協力等のお話をいただきました。

それぞれの場所で一人一人の良さを発揮して取り組んだ実習。社会とつながる実習となりました。報告会が各事業所や学校に戻った後も行われました。掲示されたその様子から生徒一人一人の成長を感じました。

小学部、中学部の保護者の皆さんにも、「事業所って何?」「一般就労ってなに?」ぜひ、今から知ってほしいことがたくさんあります。毎月の進路だよりで様々な情報提供がされています。ぜひお読みください。



## 那覇みらい支援学校PTAが発足

き、発足いたしました。昨年度の準備委員会の島尻、大平、西崎、鏡が丘、那覇特支各校のPTAの方からも多大な御協力をいただきました。ありがとうございました。

おわりに：今月は多くの現場実習先を訪問しました。送り出す保護者、事業所との連携により、無事終了できました。感謝です。次号では、平和学習も新しい取り組みが進められています。次号ではその様子もお知らせします。

那覇みらい支援学校PTAが発足しました。保護者の皆様の紙面による総会の参加・承認をいただき

## 7月の予定

- 1日 : 高等部 平和学習
  - 4日~6日 : 小・中学部保護者面談
  - 6日 : スクールカウンセラー来校日
  - 7日 : 第1回学校評議員会
  - 20日 : 1学期終業式
- 詳細の行事については学級だより等をご参照ください。